



みんなの声が原動力！

原のりひこ

市政レポート 2021.10 (No4)

原のりひこ
公式サイト



Facebook



発行：原 紀彦 岡崎市細川町字さくら台8-3
連絡所：〒471-0832 豊田市丸山町カバハウス 2F
トヨタ自動車労働組合：TEL (0565)24-1111(代)
✉：norihikohara5219@gmail.com



岡崎市議会議員
原 のりひこ

【所属委員会】

福祉病院委員会委員
議会広報委員会委員

岡崎市額田郡
模範造林組合議員

日頃より議員活動に対し、深いご理解と温かいご支援をいただき
ておりますことに心から感謝申し上げます。

岡崎市議会は、9月定例会を31日間開会し、
提出議案を慎重審議した結果、全議案可決成
立しましたので、主な施策の要旨についてご報
告いたします。



◆令和3年9月定例会 全23議案を可決

補正額は33億8,172万円で、新型コロナウイルス感染症に係る費用、大河
ドラマ「どうする家康」に向けた観光誘致や飲食関係に係る費用、渋滞解消を
図るための道路測量設計委託料に係る土木費などが上程されました。



◆衛生費

○民間医科医療機関従事者応援事業

新型コロナウイルス感染症拡大により、業務負担となった民間の医科医療機関従事
者に日頃の慰労及び応援として、一人あたり5千円の金券を配布。



◆商工費

○キャッシュレス決済ポイント還元事業

第2弾となる岡崎市内の飲食店等への支援を目的として、キャッシュレス
決済を利用した市民及び来街者に代金の20%相当のポイントを還元します。

今回は、宿泊業、タクシー業等も追加で対応予定！



◆令和2年度決算の認定 ^{一般会計} 純剰余は、約53億円の黒字

○一般会計

歳入決算額	1,781億4,893万円
歳出決算額	1,709億6,907万円
差引額	71億7,986万円
繰越充当財源	18億5,146万円
純剰余金	53億2,839万円

○特別会計

歳入歳出差引 9億935万円

○企業会計

病院事業	△8億4,833万円
水道事業	2億4,284万円
下水道事業	6億5,092万円

原のりひこ公式サイト



◆9月定例会において、(通算3回目)一般質問で登壇しました!

テーマは大きく2つで、「地域活動の活性化について」と、「カーボンニュートラルについて」になります。

詳細は
確認!
で



①地域活動の活性化



地域での ICT 利活用がこれからの持続的な活動にする上で重要な一つ的手段だと考えているが、デジタル情報端末の保有や操作習得、運用コストの負担など課題はさまざま。本市として今後の支援策があれば伺う。

ICT を有効活用した町内会運営は、将来的には回覧などによる配布物の電子化や、町内会役員同士の簡単な連絡や日程調整についても直接会うことなく済ませることができるなど、省力化が見込まれる。そのため、地域主体での自主的な ICT 導入に向けた取り組みは、大変ありがたいものと感じている。



そのうえで、町内会によるコミュニケーションツールの運営負担に対する市の支援については、初期の導入経費や活用浸透策などの皆様の意見を聞きながら支援を検討していく。

②カーボンニュートラル



車ユーザーが EV・PHV・FCV の購入を検討しない理由に「関心がない」との声を聞く。ユーザーに関心を持っていただく取組として、他県で行っている電気自動車(電動車)認定カードのようなものを配布し、所持していれば駐車場の使用料金が割引されるといったことも、一つの方策と考えるが、本市の今後の取組を伺う。

コロナ禍の下で現状では難しい点もあるが、展示会やイベント等における車両の展示や試乗会の実施、事業者向けの先進的な導入事例の見学ツアーの開催や研修会の実施による事業者の積極的な取組の促進、小・中学生や工業高校生等を対象にした EV・PHV・FCV に関する体験授業の実施、リーフレットなどの啓発資材を作成し、配布に努める。



今後、普及に向けた取組として、提案いただいた電動車認定カードのようなユーザーにとってインセンティブとなる仕組みの導入を含めて検討していきたい。

「原のりひこ」に声を届けよう!

原のりひこ後援会 LINEアプリ登録方法

①右の QR コードから友達登録!



②友達登録後、ガイダンスに従い手続きをお願いします!

③ご意見やご要望など送信ください!

